

ステータス:	終了	開始日:	2009/01/28
優先度:	通常	期日:	
担当者:	kurihara	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
現象 connectされていないポートにdisconnectを発行すると、そのRTCが死ぬ。			
回避策 回避策の一つとして、PublisherFactory::destroy()にて、引数で渡されるpublisherがNULLかどうかを判定し、NULLではない場合にrelease()とdeleteを行うようにする。			

履歴

#1 - 2009/02/26 09:09 - kurihara

- ステータスを新規から終了に変更

- 担当者をkuriharaにセット

- 進捗率を0から100に変更

PublisherFactory.cppのdestroy()メソッドを下記のように変更。

```
m$ svn diff PublisherFactory.cpp
```

```
Index: PublisherFactory.cpp
```

```
-----  
--- PublisherFactory.cpp      (リビジョン 1212)  
+++ PublisherFactory.cpp      (作業コピー)  
@@ -66,7 +66,9 @@  
     */  
     void PublisherFactory::destroy(PublisherBase* publisher)  
     {  
-         publisher->release();  
-         delete publisher;  
+         if (publisher != NULL) {  
+             publisher->release();  
+             delete publisher;  
+         }  
     }  
 }
```